コースコード：EC-CEHPro
税込価格：602,800円 (税抜価格：548,000円)
日数：5日間

前提条件

- 一般的なOS、コンピュータ・アーキテクチャ、ネットワーキングの基本概念に関わるある程度のスキル - サイバーセキュリティ、セキュリティ技術に関するある程度の知識 例）Cisco CCNA Security、CompTIA Network+ / Security+ など - 下記の実務経験があるとコース内容の理解に役立ちます：
・プログラミング(C/Perl/Java/PHP) ・ネットワーク構築 ・ネットワークトラブルシュート ・パケット解析 ・ペネトレーションテスト

受講対象者

- 情報セキュリティの責任者/監査人/専門家
- サイト管理者
- ネットワーク・インフラの完全性に不安を抱くあらゆるユーザ

コース概要

CEHv12 は、セキュリティ脅威、攻撃ベクトルと、ハッキングの技術、手法、ツール、技巧、情報セキュリティ対策のリアルタイムでの実演/実用に重点を置いた、エシカル・ハッキングのエントリー プログラムです。これからホワイト・ハッカーを目指す方、レッドチーム（組織に対し攻撃側となってセキュリティの脆弱性を見つけ出すチーム）としてやっていく方、ブルーチーム（組織の防御側となって外部からの攻撃を阻止・対処・緩和するチーム）で攻撃手法について知り防御に活かしたい方などに向けたカリキュラムになっています。
コンテンツは各分野に特化した世界各地の専門家が開発したもので、受講者が、サイバー空間の最新の技術等に触れることができるよう常に更新されています。

CEHではProとEliteの2種類のパッケージがあります。

Proの価格には、以下の内容を含みます。
・コース受講
・電子テキスト（1年間有効）
・印刷テキスト
※オンライン受講の場合はお申し込み後にテキスト配送先情報の入力をご案内します。
・iLabsラボ（6か月間有効）
・CEH認定資格試験バウチャ1回分（バウチャ取得後1年間有効）
※Pearson VUE受験用です
※有効期限までに受験を終えていただく必要があります。
・CEH再受験バウチャのディスカウント購入権2回分
※再受験1～2回目：26,400円/回（税込）、再受験3回目以降：88,000円/回（税込）
※Pearson VUE、RPSのどちらも選択いただけます。

（参考）CEH Eliteの価格には以下の内容を含みます（赤字部分はProとの違いです）。
・コース受講
・電子テキスト（1年間有効）
・印刷テキスト
※オンライン受講の場合はお申し込み後にテキスト配送先情報の入力をご案内します。

・iLabsラボ（6か月間有効）
・CEH認定資格試験バウチャ1回分（バウチャ取得後1年間有効）
※Pearson VUE受験用です。
※有効期限までに受験を終えていただく必要があります。
・CEH再受験バウチャのディスカウント購入権
※再受験何回目でも26,400円/回（税込）
※Pearson VUE、RPSのどちらも選択いただけます。
・CEH Practical認定資格試験バウチャ1回分
※RPSでの受験のみです。実技試験の際は、ご自身のiLabsライセンスは使用しませんので、iLabsライセンスが有効期限切れでも受験が可能です。

（参考）CEHv11(提供終了)の価格には、以下の内容が含まれていました。
・コース受講
・電子テキスト（1年間有効）
・印刷テキスト（希望者のみ）
・iLabsラボ（6か月間有効）
・CEH認定資格試験バウチャ1回分（バウチャ取得後1年間有効）

EC-Council認定資格試験はコースの受講終了日以降に受験者自身で日程を決めて申込み、受験します。
※EC Council試験の再受験ポリシーにより、年間で受験できる最大回数は4回までです。詳しくは[こちら]

目的

- 受講者のエシカル・ハッカー(CEH)認定取得を支援します。

アウトライン

- ホワイトハッキングの紹介
- フットプリンティングと調査
- ネットワークの診断
- 列挙
- 脆弱性分析
- システムハッキング
- マルウェアの脅威
- スニッフィング
- ソーシャル・エンジニアリング
- サービス拒否
- セッション・ハイジャック
- IDS、ファイアウォール、ハニーポットの回避
- Webサーバのハッキング
- Webアプリケーションのハッキング
- SQLインジェクション
- ワイヤレスネットワークのハッキング
- モバイル・プラットフォームのハッキング
- IoTとOTのハッキング
- クラウドコンピューティング
- 暗号技術